

WEEKLY REPORT

No.1420

<本年度クラブ会長方針>

想いを一つに



ロータリー：変化をもたらす

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 岡村隆徳 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号丸越ビル6F
幹事 春日井和良 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

<2017-18年度R.I.テーマ>

R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

第1660回例会

母子の健康日間

平成30年
4月19日(木)

地区協議会報告

於 名古屋東急ホテル

出席計算数 57名

出席率 74・47%

前々回出席率 91・67%

例会プログラム

★米山記念奨学会感謝状の進呈
および米山奨学生カウンセラー
委嘱状伝達式

★受入青少年交換学生挨拶

★近藤明美社会奉仕委員長
老人介護施設訪問報告

★川合社会奉仕委員長
猿投の森ヤマザクラ観桜会報告

★堀江国際奉仕委員長
台湾R.C歓迎会御礼

★地区研修・協議会報告

ロータリーソング

「ROTARY-RY」

指揮者 渡辺 観永

ピアノ伴奏 富根 玲子

ゲスト

受入青少年交換学生

アリソン・ペイジ
・ ジョーンズ

ニコボックス

雨上がり木々の新緑が鮮やかです。
気持ちいいですね!! 春日井和良



お久しぶりです。三月で結婚50周年金婚式でした。小笠原和俊奥さんの誕生日です。草野 勝彦小笠原君が壮健なご様子です。

尾上 昇

岩崎 征一

誕生月です。

桃園西門R.Cとの懇親会、多数のご参加ありがとうございました。

地区研修・協議会ご苦労さまでした。

堀江 英弥

横井 衛

高木 政義

老人介護施設訪問、みんなの笑顔にパワーをいただきました。

小澤 幸男

宇瀬 厚

オオスシガーズのコンサート、ブラボー!!

田崎 雅三

林 順治

竹林 正人

川島 勇基

多数の皆様によりチャリティコンサートに来て頂き、ありがとうございました!

鬼頭 茂成

地区研修・協議会報告よろしくお願ひします。

加藤巴千彦

誕生月です。年を重ねると新しい世界が広がって、さあ大変!楽しみかな人生。

照井 栞

4月17日、結婚記念日でした。

神野 邦利

42回目です。

今夜楽しみにしております。

中村 充

4月8日施設を訪問してもらい、

素晴らしい歌と楽器の演奏を皆で楽しみました。川合 美幸

副会長挨拶

神野 邦利



前回、一話完結のつもりでお話させて頂いたのですが、またお話をしなければならなくなり、何を話すか考えたのですが、やはり皆さんがあまり縁のない調停の話になります。

調停ではかなりの割合で離婚がらみの事件になります。今は統計的には2分に1組が、3組のうち1組が離婚する時代です。ここに見える方々はうまくすり抜けてきた人たちの集まりです。前回、離婚は協議離婚が90%と言いましたが草野先生のような弁護士がついていないと後々問題が発生することがあります。離婚では色々と言わなければならないことがあからずです。



子供が未成年だと、親権面会費、子供が

関係ない場合でも婚姻費用、解決金慰謝料、財産分与として今時言われることでは年金分割などがあります。その辺を話しておかないと後で困ることが出てきます。慰謝料は3年で時効になりますし財産分与は2年で時効になってしまいます。

離婚は結婚よりも大変です。結婚は親も助けてくれますが、全て自分らでやらなければならないからです。あまり人の事を言えませんが奥様を大切に。高齢での離婚は立ち会っていて気の毒になります。ありがとうございます。



地区研修・協議会報告
次年度クラブ奉仕委員長

春日井和良



次年度クラブ奉仕委員長を仰せつかりました春日井和良です。15日(日)18-19年度地区研修・協議会に参加してまいりましたのでそのご報

告を致します。

私は本会議のあと第一部が第二分科会に、第二部では第一分科会に出席致しました。初めの本会議では村井總一郎ガバナーエレクトよりバリー・ラシン次年度R会長のテーマ「インスピレーションになろう」続いて次年度地区の活動方針、タイトル「あなたの街でロータリーをーあなたの街からロータリーをー」について、ガバナーエレクトの熱い想いが語られました。

第二分科会ではクラブ運営部門として「会員の親睦を図るためのクラブ奉仕について」をテーマとして次期地区研修委員会の各リーダーよりクラブの親睦活動、クラブ運営、クラブ奉仕について説明がありました。クラブの親睦活動については他クラブの例を以てリーダーとして出席し、実際に楽しく会員同士の親睦が感じられた特徴的な例会の実例をあげ、マンネリしない工夫の数々の説明がありました。その他、クラブ奉仕については新しい会員の特性を活かし、委員会活動や奉仕活動に積極的に参加してもらうことでクラブの活性化が図れるという話がありました。

第二部は第一分科会に移動し、水野功R第1・2・3ゾーン地域別会員増強プロジェクトリーダーより、世界のロータリーと日本のロータリーの違いや、日本のロー

タリーが抱える様々な問題、運営上の課題など、リーダーを基に興味深い講演がありました。会員の高齢化、減少、会員候補者不在、例會出席率の低下、会員間の意識の違い、運営上の問題としては例會・委員会活動のマンネリ化、若い会員のニーズに対応できない、リーダーシップの不在など、またロータリーの魅力についてもいくつか挙げておられました。我がクラブにも当てはまるものはいくつかあると思うのですが、問題点が多すぎて、どれからどのように解決して行へべきが非常に頭の痛いテーマではありません。

最後に次年度の地区大会ホストクラブ、蒲郡ロータリークラブより11月10日・11日開催の地区大会PR映像と、小説家 浅田次郎さんによる記念講演等の紹介がありました。また、次回19・20年度の地区研修・協議会のホストは豊川宝飯ロータリークラブが務め、2019年4月14日ホテルナリヤキャッスルでの開催が発表されました。以上、18・19年度地区研修・協議会の報告を終わります。

地区研修・協議会報告

次年度社会奉仕副委員長

鬼頭 茂成

地区社会奉仕委員会 杉浦文雄
委員長 (刈谷RC)より、地区社

会奉仕委員会の方針発表がありました。



①委員長会議を行い各ロータリークラブ社会奉仕委員会の情報を共有する。

②ガバナーの活動方針である「あなたの街でロータリーをーあなたの街からロータリーをー」ロータリーの奉仕の理念を学び、奉仕の実践をしよう」に基づき奉仕の実践をする。

③ガバナーは重点項目として、RCCを上げられました。RCCの事業セミナーを開催して、内容を掘り下げ推進するのが目的です。

④WFFへの事業協力をする。
⑤愛知県の環境保全への取り組みに協力する。
⑥名古屋25ロータリークラブ社会奉仕活動に協力する。

続いて各担当の副委員長より以下の通り発表がありましたので、ご報告いたします。

社会奉仕担当：塩谷副委員長

(名古屋中RC)
①地域防災の情報提供

②各ロータリークラブ社会奉仕活動の情報提供

環境保全担当：谷定副委員長

(大山RC)
①COP10で採択された「あいち生物多様性戦略2011-2020」の目標の達成を目指す。委員長会議を2回予定している。

RCC担当：内藤副委員長

(安城RC)
①RCCへの取り組みをしっかりと。

地区研修・協議会報告

次年度職業奉仕委員長

大上 昇延



職業奉仕はロータリーの根幹的な目的と言われております。ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕の実践にあると言えます。違いがあります。

他の奉仕団体の多くは、職業によって儲けたお金の一部を社会に寄付するが、余った時間、労力

でボランティア活動したりすることを奉仕と考え、職業そのものを奉仕とは考えておりません。ロータリーは職業を営む心、すなわちお金を儲ける心と、世のため、人のために奉仕する心が、同じ一つの心と考えており、つまり、世のため、人のために奉仕する心を以て倫理的に職業を営みなさい、と云っているのです。

Service above Self(超我の奉仕、サーブ第一、自己第一)の考えがありますが、人間はみな自分のために利益を得ようとする欲望と、一方では他人のために尽くさなければならぬという義務感があって、両者が心の中で常に葛藤を繰り返しています。この争い、つまり、利己と利他の調和をさせようとする人生哲学がロータリーであります。

また、ロータリーにおける職業奉仕は、企業活動における法令遵守などは、当然で当たり前のことであって、それ以上に企業活動・経営の基礎に高い倫理性を追求実現しようとするものであります。常に四つのテストに照らして職業奉仕を行っていく必要があるかと思えます。

ではこのように職業奉仕を行うべきなのか。ロータリーでは個人のサーブス(Serve)を手眼としております。クラブが会員に代わって職業奉仕(We Serve)

をするわけにはいきません。団体奉仕では50人が集まってたった一つの奉仕(Service)しかできません。ユニスが50人の一人ひとりが一つの目標に向かって行動すれば、50通りの以上の奉仕(Service)が可能となります。団体奉仕では50丁の鉄砲を一つの鉄砲に変えるという考えですが、ロータリーは50丁の鉄砲を50丁の大砲に育てるという考え方になります。

一人ひとりがクラブ組織とは関係なく自分の心で取り組んでいくことが重要になります。例会出席にも意義があります。人間の精神的持続には限りがありますが、せいぜい一週間だと言われております。毎週一回例会へ出席して親睦を重ね、他のロータリアンの良質な言動に接して自己改善を重ね奉仕の心を醸成しそれを実践するよう自己研鑽するところが例会であります。私も例会には出席するよう努力したいと考えております。

地区研修・協議会報告

次年度国際奉仕委員長

渡辺 観永

地区研修・協議会におきまして国際奉仕委員会は、第4分科会第2部として実施されました。次期地区国際奉仕委員会 鈴木宏司委員長に丁寧な挨拶を引き続き、研修会が始まりました。もうすでに



他の方も報告されていらっしゃるかとおり、例年と異なり、参加者全員が、何らかの形で、水野功2750地区パストガバナーのロータリーについての歴史を踏まえる講話をお聞きすることが必須になっていました。

そのため、委員会の内容としては時間的制限が発生しており、「グローバル補助金の活用」についての話のみとなりました。次期地区国際奉仕委員会 木村樹生副委員長の具体的な説明は理解しやすく参考になりました。WFFでの収益金(ユニス)の、カンボジア、ミャンマー、インドネシア、フィリピン、ラオスなどへの水の供給における手厚い活動を報告いただき、このようなイベントを通じての国際支援はとてもスマートだと感じる一方、各クラブにどれほど情報が流れても意識していたかどうかという点については、とても関心が湧きました。当クラブからもカンボジアやミャンマーなどには堀江英弥さんが、またインドネシ

アには木村光徳さん、ラオスには神谷さつきさんが、実際に現地へ入っておられ、実状を見聞していらっしゃるようですが、なかなかお聞きする機会がなく残念に思っています。今年度、台湾でのグローバル補助金を活用した活動は皆様まだ御記憶にも鮮明に残っていることであり、是非次年度はこのような活動についてお話を聞きたいと感じております。

さて、グローバル補助金については、クラブ持ち出しは〇で実施できます。申請も日本語で可能で、以前に比べて容易になっているとお話でしたが、ただ、目標が明確でなければ実施はなかなか難しいのではないかと感じました。今後の課題でしょう。

一方で非常に興味深かったのは、お礼のあいさつで縣政行次期地区副幹事が語った「滞日・在日外国人に対する国際奉仕プロジェクト」の示唆でした。だいたい以前になりますが、私の寺で名古屋NGOセンター主催で外国人向けの医療相談会を実施したことがあります。その時の長蛇の列を思い出しました。

村井總一郎ガバナーエレクトの活動方針「あなたの街でロータリーをーあなたの街からロータリーをー」は国際奉仕という観点から発せられた言葉だっと思えますが、訪日外国人、並びに滞日・在日

外国人が顕著な大須エリアでの国際奉仕活動のひとつとして、今後検討に値するのではないかと感じました。以上で報告を終わります。

地区研修・協議会報告

次年度青少年奉仕委員

次年度地区青少年交換委員

高木 政義



事業を理解することができます。この輪にロータリアンが加わればロータリアンの青少年奉仕への関心も高まります。このような視点から各委員会の動向を見てみます。現在地区内に17のインターアクトクラブがあります。その奉仕活動としてのWFF会場の清掃活動は多くの来場者の目にとまります。そこに青少年交換の派遣候補生が加わるようになります。

インターアクト委員会では毎年7月海外派遣研修を実施しています。2013年からはオーストラリアのパスが派遣地です。この研修に参加した学生が青少年交換プログラムに志願するケースがあります。青少年交換は1年の長期の海外生活です。短期の海外生活を経験した学生が長期に興味を持ち挑戦してきます。

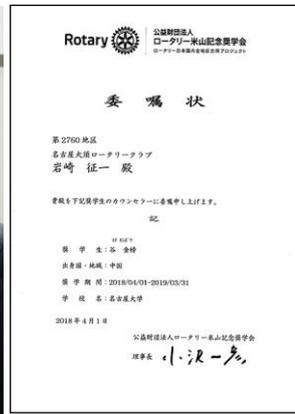
テーマは「学友クロスプロモーションの実現に向けて」です。青少年奉仕活動に関連する地区での委員会は、インターアクト委員会、ロータリーアクト委員会、RYLA委員会として青少年交換委員会です。従来これらの委員会は独自に活動してきました。近年このような状況に対して「クロスプロモーション」が強調されるようになりました。各活動の横のつながりをつくり、連携を推進しようとするものです。

ロータリー財団委員会、米山記念奨学委員会の学友もきめ交流の場を広げればより広いロータリー

RYLA委員会はRYLAセミナーを開催しています。その参加者には、インターアクト、ロータリーアクト、青少年交換の派遣候補生、帰国生、来日学生などが含まれます。このセミナーを通じて異なるグループのメンバーと交流することが出来ます。交流経験の中から他のグループへの理解が広がります。そして異なる世界での体験意欲が湧いてきます。相互に連携することにより青少年奉仕活動がより活発になることが期

待されています。そしてこれらの青少年奉仕活動の経験は将来のロータリークラブ入会の原動力となるでしょう。6月に予定されている「青少年・学友交流フェスタ」はその試みであります。

- ・米山記念奨学生会感謝状の進呈
- ・米山奨学生方ワンセラー委嘱状松尾達氏
- ・第6回米山功労者マルチブル
- ・米山奨学生方ワンセラー委嘱状 岩崎 征一



受入青少年交換学生挨拶
アリソン・ペイツ・ジョーンズ



私の長い春休みが終わりました。友達といっぱい遊んだり、いっぱいねだり、全部なくなってしまう感じがした。たぐさんのごじやしました。Rotoxと花見があつて犬山祭りに行きました。友達とカラオケやボウリングやカフェに行きました。しかし、一番楽しかったことは白馬の旅行です。みんな話したり小さいピンを交換したり一本当にもっと時間がほしかったので。そして、久しぶりにスキーをできました。でも天気が良すぎるので雪がとけてもパリパリして、何回もこぼびました。帰りにみんなはねむくて体が痛いと言っていました。先週から学校が始まりました。何も



なっても三年生になりました！前は特進クラスなんですが今度は選抜クラスです。つまり、面白くなりました。やきうとサッカー部の人が多いので、このクラスはもうほとんど全然がしくくないです。もう友達が増えてみんな仲がよくなりました。帰国するまでこんなクラスにいたいと思います。

その他・お知らせ

国際ロータリー・ニュース
2018年4月5日
ロータリーのウェブサイトが
栄誉ある賞の候補に
インターネット界のアカデミー

賞ともいわねる「ウェブ賞」に国際ロータリーのウェブサイト (Rotary.org) がノミネートされました。Rotary.org は第2回となる本賞の Associations 部門の最終の候補の1つに選ばれました。ウェブ賞のエグゼクティブディレクター、クニア・グループ氏は「インターネットの新たな創造と革新」であるとして、これらの最終候補を称えています。「優れたウェブサイトのなかから選ぶべかられてノミネートされたこと、非常に素晴らしい達成です」と、ウェブ賞のインターネット界で世界を代表する賞「Rotary.org は、審査賞に加え、一般の投票により選ばれた People's Voice 賞で受賞を競います。」



審査員賞の選考基準には、コンテンツ、構成とナビゲーション、ビジュアルデザイン、機能性、インタラクティブ性、インバースジョン、ユーザー体験などが含まれています。

People's Voice 賞にはご自分で投票できます (投票期間は終了)。各部門の受賞者はニューヨーク市で4月24日に発表されます。

Associations 部門には、国際ロータリーのほか下記の団体がノミネートされています。

- ・ Paso Robles Wine Country Alliance
- ・ 11th Macau Design Biennial
- ・ Trade Works for Us
- ・ Center for Court Innovation
- 各部門のノミネートの完全リストは webbyawards.com からご覧いただけます。
- 記者: Ryan Hyland (国際ロータリーEAS)

5月6日(木)例会の案内
法定休日
事務局GW休暇
4月28日(土)～30日(日)
ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所・ガバナー事務所分室
名古屋大須RC事務局
5月10日(木)例会の案内
SLEAK OUT DAY

公共イメージ向上委員会
大原 敏正・杉浦 令淑
高田 知史
*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。